

みのり大学薫科学級公開講座 リモート講演会

# 円空上人と静岡

さぶっひじり  
-作仏聖の系譜-

素朴な彫りと微笑みが特徴の「円空仏」で知られる江戸初期の修行僧 円空が極めて初期に制作した可能性のある阿弥陀如来坐像が、建徳寺観音堂（葵区建徳）にあることが分かりました。その調査を行った奈良国立博物館主任研究員の 三田 覚之さんをお招きし、「円空上人と静岡」をテーマにお話しいたします。

※当事業は、みのり大学薫科学級の公開講座として開催します。

※講師は奈良から「オンライン出演」となります。

【日時】 令和5年5月25日(木)  
9時30分～11時15分

【会場】 薫科生涯学習センター2階ホール

【対象】 60歳以上の方 20人（昭和38年4月1日以前に生まれた方）

【会費】 無料

【講師】 奈良国立博物館主任研究員 みた かくゆき 三田 覚之 氏（オンライン出演）

【申込】 5月9日（火）10時から電話で薫科生涯学習センター  
(054-278-4141) までお申込みください。（申込順）



講師 三田 覚之 氏

Mita, Kakuyuki

専門は日本・東洋美術史。飛鳥・奈良時代の工芸作品を中心として仏教美術の研究を行っている。近年は特に法隆寺の荘厳美術（特に幡や仏像の台座画）について研究する一方、広い視野で総合的な美術研究を行いたいと考えている。現在、奈良国立博物館主任研究員。

※当事業は「みのり大学」受講生と一緒に聴講します。講座の前に事務連絡がありますので、あらかじめご了承ください。

「みのり大学」の詳細については裏面をご確認ください。

※来館時にはマスクの着用、検温等のご協力をお願いいたします。

問い合わせ 薫科生涯学習センター 指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

〒421-1217 静岡市葵区羽鳥本町 5-9

TEL : 054-278-4141 FAX : 054-277-2127

静岡市生涯学習センターホームページ: <https://sgc.shizuokacity.jp/>



おかんじゃけ君

服織地域に伝わる郷土玩具

「おかんじゃけ」のキャラクター



## ◆建穂寺について

静岡県静岡市葵区建穂には、かつて「建穂寺（たきょうじ）」という大寺院が存在していました。その歴史は古く、奈良時代に開かれたと伝えられ、平安時代から江戸時代を通して栄えた駿河有数の大寺院でした。しかし、明治初年の廃仏毀釈による混乱と、その後の火災によって廃寺となり、幻の寺となってしまいました。建物は失われてしまいましたが、地域の人々によって多くの仏像が救出されました。それらは現在、建穂自治会で管理する観音堂に安置され、大切に保護されています。



## ◆「みのり大学藁科学級」の紹介

静岡市では、高齢者が新たな知識、技術を学ぶと共に、仲間づくりや異なる世代との交流をとおり、豊かな人生を送ることを目的として、高齢者学級「みのり大学」を開設しています。

みのり大学は市内に16学級あります。藁科生涯学習センターでは、おおむね第二・四木曜日の午前（1回2時間程度）に実施しています。歴史、文化、経済、産業、健康、福祉、環境、消費、防災など幅広い分野についての講義や、社会見学などの自主活動、健康マージャン、輪投げのクラブ活動などをおして元気にイキイキと学んでいます。

みのり大学に参加してみたいけど、どんな話を聴けるの？という方に向けて、今回講義を一部公開することにしました。新入生募集は毎年行いますので、興味のある方はお問い合わせください。

